



# 令和8年度 八戸市立田面木小学校教育プラン

【経営理念】「学校は子どものためにある」…子どもの命を第一に！

「どの子もより良く育つ」の信念のもと、「夢・挑戦・前進・和・凡事徹底・率先垂範・情報の共有」をキーワードに、「やってみよう」の実践意欲と「粘り強く！今よりも少し良く！」という向上心をもって取り組む児童の育成に向けて、教職員・保護者・地域・関係団体が連携しながら、児童のがんばりを認め、自己肯定感や自己有用感を高める教育活動を推進する。

## 陽だまりのある学び舎



- ◇あたたかい家庭  
○コミュニケーションあふれる家庭  
○望ましい生活習慣を育む家庭  
○学校と協力して子育てを行う家庭

めざす学校像 「笑顔があふれ、地域とともにある学校」

- 児童が笑顔の学校 「元気に登校、笑顔で下校」  
「認め合う(いいね)・支え合う(ありがとう)・学び合う(やってみよう)・鍛え合う(できる)」
- 教師が笑顔の学校 「協働的・組織的・働きたい・使命感・充実感」
- 保護者や地域が笑顔の学校 「安心できる・信頼できる・応援したい」



- ◇ふれあう地域  
○子どもの成長や安全を見守る地域  
○公衆道徳や規範を教える地域  
○教育活動や環境整備を支援する地域  
○教育ボランティア

めざす児童像 「夢に向かって 共にかがやく」

- 思いやりの心を持ち、協力し合う児童
- 共に学び、主体的に、粘り強く取り組む児童
- 読書に親しみ、自分の考えを表現できる児童
- 夢をもち粘り強く運動し、心身を鍛える児童



めざす教師像 ～PDCA+S（共有）の積み重ね～

- 情熱、愛情、使命感をもち、困難にも立ち向かえる教師
- 組織人としての責任感と協調性をもち、高め合う教師
- 実践的指導力を身に付け、楽しく分かる授業をする教師
- 厳しさの中にも深い愛情のある指導ができる教師

教育目標  
努力目標

・思いやりのある子・よく聞き考える子・進んで運動する子

互いに認め合い  
思いやりをもって行動する

よく聞き、しっかり考えて  
課題に取り組む

健康に気をつけ、めあてに  
向かって粘り強く運動する

学校目標  
重点施策

対話を通して、協働的に課題解決に向かう力を高める

- ◎協働的に課題解決に向かわせるための課題設定の工夫
- ◎互いの考えを認め、高め合う人間関係づくり
- ◎自分の課題に向き合い、粘り強く取り組む態度の育成

具体的取組

自他を大切に作る心の育成

- ①自他を思いやる豊かな心の育成
  - ・五感に働きかける体験活動の充実
  - ・明るいあいさつ、ふわふわ言葉の推進
  - ・ボランティア活動での地域貢献
  - ・異学年交流を通して他者との関わり
- ②正しく判断し行動する心の育成
  - ・実践につながる道徳授業の充実
  - ・積極的な認知と組織で行う生徒指導
  - ・「自分の身は自分で守る」ための安全指導
  - ・しまりを意識した生活の指導
- ③自己有用感の育成
  - ・全員の居場所がある学級経営
  - ・リフレーミングを生かした学級経営
  - ・家庭との日常的な情報交換
  - ・目標設定、事後の振り返りを生かした特別活動の充実

確かな学力を  
身に付けさせる授業づくり

- ①伝え合い、共に学ぶ力の育成
  - ・協働的に課題解決に向かわせるための課題設定の工夫
  - ・全員参加、全員思考できる対話活動の工夫
  - ・教師のファシリテーションを生かした授業展開
  - ・話すこと、聞くことの指導の継続
- ②基礎的な知識・技能の習得
  - ・指導体制の工夫、時間の設定
  - ・個別最適な学びの工夫
  - ・読書時間の確保
  - ・図書館利用の促進
- ③学習習慣の育成
  - ・「学習のしまり」の定着
  - ・学習課題に向き合い、根気強くやり通す態度の育成
  - ・家庭学習の習慣化と強化

体力向上と健康な体づくり

- ①体力の向上
  - ・教科体育での運動量の確保
  - ・運動プログラムの実践
  - ・業間運動の継続
  - ・自分の課題達成に向けて、粘り強く取り組む態度の育成
- ②基本的な生活習慣の定着
  - ・家庭と連携した規則正しい生活習慣
  - ・早寝早起き朝ごはんの習慣の定着
  - ・メディアコントロール指導の工夫
  - ・すこやか会議の開催
- ③健康を意識し実践する力の育成
  - ・手洗いうがいの習慣の定着
  - ・バランスよく食べる習慣の定着
  - ・身の回りの整理整頓
  - ・ふれあい清掃

- ◇特別支援教育の充実 ○ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりと環境づくり ○個に応じた指導体制
- ◇指導体制の充実 ○一部教科担任制と全教職員で児童を育てる体制 ◇ICTの適切な活用 ◇青少年赤十字活動

◇コミュニティ・スクール(地域密着型教育)の推進…開かれた学校 ～学校・家庭・地域の連携による教育活動

- 1 積極的な情報発信と情報収集、教育活動の公開による相互理解の推進
- 2 教育ボランティア・地域関係者・保護者の協力による、体験活動の充実及び安心安全な学校づくり
- 3 幼・保・こ・小・中連携による系統性と継続性のある指導
- 4 地域行事への積極的な参加(地域を学ぶ、地域で学ぶ、地域から学ぶ)

